



出中だより

第3号

発行 令和6年12月20日(金)

砺波市立出町中学校

脈々と受け継がれるもの

教頭 往蔵 直美

「先生、聴いてくださいよ。私たちの歌、結構いい感じだから。」ロクにそう言うやいなや、授業で練習したての歌を得意げに歌い出す生徒たち。互いに見合い、声を聴き合い、堂々と歌い上げる姿。それを嬉しそうに笑顔で見つめ、うなずきながら聴き入る担任。ほんの短い時間でしたが、その場に居合わせた私も、ハーモニーの美しさに心を奪われ、「歌声が響く出町中学校」を再認識したのでした。

今年度、出町中学校に赴任し、これは本物だと実感したのが「出中生の歌声の本気度」です。今年度の合唱コンクールでも、評判通り砺波市文化会館のホールいっぱい歌声を響かせました。そこには、みんなを一つにまとめようと全身で表現する指揮者、思いをピアノの鍵盤に乗せ、リズムを刻む伴奏者、まっすぐに指揮者を見つめ、歌詞の意味を捉えて懸命に歌う生徒たちの姿があり、感動したのは言うまでもありません。

行事後の振り返りには、次のような言葉が見られました。一部を紹介します。

【3年生の感想より】

★クラスみんなへ：合唱する楽しさを、僕に実感させてくれてありがとう。一緒に歌えて本当に楽しかったです。

★〇〇先生へ：学級での話合いや練習で、たくさんアドバイスをありがとうございました。おかげでみんなの熱意が高まりました。悔しい結果になってみんなで涙を流せたのは全員でBESTを尽くすことができたからです。

【1、2年生の感想より】

★3年生の歌声はとてもきれいで、みんなが声を出していました。3年生から学んだ歌い方を見習って歌えるようになりたいです。

★今年は先輩に導いてもらうことが多かったけれど、来年は3年生なので、後輩を導くことができようになりたいです。技術面でも精神面でも、お手本になる行動をとりたいです。

最上級生である3年生が、仲間と心を一つに歌う素晴らしさを体現する。後輩は、その姿に憧れを抱き、自分たちもそのようになりたいと願い、行動に移す。出町中学校では、この流れが、次の学年、そのまた次へと、脈々と受け継がれ、伝統となっているのです。

また、今年度の象徴と言える新たな取組は、3学年有志による合唱団「UTAWA-LE」の結成です。彼らは朝や昼休みの時間を活用し、中庭で自主練習をするなど、「歌声が響く出町中学校」にふさわしい活動を繰り広げました。自主練習は彼らの技量の向上はもちろん、歌うことの楽しさや、主体的に取り組む素晴らしさを全校生徒に浸透させたと言えます。そして、富山県中学校文化祭や合唱コンクールに出演し、心を込めて歌い上げる姿が好評を博しました。

今、後輩たちにも合唱団を結成する動きがあります。本校では、今後も生徒の主体的な取組を奨励し、何事にも勇気をもって取り組む生徒の育成を目指します。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。



※学校ホームページ鋭意更新中→

《3学期の予定》

- 1月8日(水) 始業式、書初大会
- 1月15日(水)・16日(木) 3年 保護者会
- 1月21日(火) 入学説明会(令和7年度入学生)
- 2月3日(月) 立会演説会
- 2月6日(木) 私立高校一般入試
- 2月13日(木)～17日(月) 3年 期末考査
- 2月14日(金)・17日(月) 3年 保護者会
- 2月20日(木)～25日(火) 1・2年 期末考査
- 3月6日(木)・7日(金) 県立高校一般入試
- 3月13日(木) 卒業式
- 3月24日(月) 修了式